

スイッチアダプタの製作

1 相談内容

相談者は対象者を担当する保健師です。「対象者がパソコンを使いたいと言っているが、どのように進めていいか、アドバイスしてほしい。」と相談がありました。対象者が使っているのは Mac のパソコンらしいこと、手は動かせないことをお聞きしました。詳しく身体状況や操作環境を確認する必要があると判断し、訪問することになりました。

2 対象者プロフィール

60 代男性、身体障害者手帳 2 級、要介護 5 です。筋萎縮性側索硬化症 (ALS) です。電動車いすを使用しています。家族と暮らしています。

3 対応

対象者が Mac ノートパソコンを所有しており、右足親指と右手親指が動かせることがわかりました。ノートパソコンの各種接続端子を確認したところ、古い機種であり USB 端子があったので、持参したスイッチアダプタを接続できました。アクセシビリティ機能を使ってスクリーンキーボードを画面表示させ、スキャン入力設定を行ってからポイントタッチスイッチ(パシフィックサプライ㈱)をスイッチアダプタへつなぎました。対象者へスクリーンキーボードでの文字入力方法を説明し、右手親指の屈曲動作でスイッチ先端を触って操作することができました。



スイッチアダプタ外観



右親指屈曲での操作の様子

4 結果

対象者がスイッチアダプタ(中は REVIVE micro、㈱BitTradeOne、菓子ケースへ収納)の入手を希望されたので、訪問時に使用したものと同じスイッチアダプタを製作して後日お渡ししました。相談者から「スイッチでパソコンを使えるようになった。」と感想が寄せられました。

5 予算

2,800 円程度